



一般社団法人 福岡県建築士事務所協会

TEL:092-473-7673 FAX:092-473-7278

<https://www.f-aa.jp> E-mail : info@f-aa.jp

目次 -Contents-

1	令和7年度 通常総会開催のご報告	2
2	会議のご報告	3
3	令和7年度 日事連九州・沖縄ブロック協議会 通常総会・協議会・懇親会報告	7
4	各支部・地域会よりお知らせ	8
5	会員動静	13
6	役員さんの徒然雑記	14

1

令和7年度 通常総会開催のご報告

通常総会

開催日時 令和7年5月30日(金)16:00～17:15

開催場所 JR九州ステーションホテル小倉 5階 飛翔の間

■ 議長

香月 龍己 (株)香月設計企画(北九州支部)

■ 副議長

川野 浩一 (株)佐伯建築設計事務所(筑豊支部)

■ 議 事

(審議事項)

第1号議案 令和6年度 会務・事業報告

第2号議案 令和6年度 収支決算報告
監査報告

(報告事項)

1. 令和7年度事業計画
2. 令和7年度収支予算



令和7年度 通常総会懇親会

1. 小倉祇園太鼓によるアトラクション
2. 開会のことば
3. 会長あいさつ
4. 来賓祝辞
5. 来賓紹介
6. 祝電披露
7. 乾杯
8. 自由歓談
9. 万歳三唱
10. 閉会のことば



令和7年度 第1回常任理事会報告

日時 令和7年4月8日（火）15：00～17：00

会場 事務局

出席者 会長、副会長、常任理事、事務局 9名参加

議題

1. 協議事項

- 〔1〕令和7年度理事会日程について
- 〔2〕令和7年度通常総会・懇親会について
- 〔3〕令和7年度高・専門学生コンペ課題及び募集要項進捗状況について
- 〔4〕建築九州賞（作品賞）の協賛・後援のお願いについて
- 〔5〕福岡地方裁判所からの民事調停委員候補者の推薦について
- 〔6〕九州・沖縄ブロック協議会からの自治体あての要望書について
- 〔7〕福岡県建設関連産業協議会表彰候補者の推薦依頼について
- 〔8〕福岡県ゆとりある住まいづくり協議会視察研修会開催案内について
- 〔9〕その他

2. 報告事項

- 〔1〕福岡県弁護士会からの住宅紛争審査会紛争処理委員推薦依頼について
- 〔2〕講習会、研修会開催報告、実施予定について
 - ・法定講習（建築士定期講習・管理建築士講習）
 - ・令和6年度開設者・管理建築士等のための建築士事務所の管理研修会
 - ・令和6年度・被災度区分判定基準および復旧技術指針講習会
 - ・特定建築物定期調査業務「スキルアップ講習」
- 〔3〕事業・住宅委員会開催報告
- 〔4〕福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
- 〔5〕日事連関係報告
- 〔6〕その他

3. 報告事項

- 〔1〕次回会議等日程
- 〔2〕その他

令和7年度 第2回常任理事会報告

日 時 令和7年5月14日（水）13：00～14：50

会 場 リファレンス駅東ビル2階 会議室Ⅰ、Web会議併用

出席者 会長、副会長、常任理事、事務局 10名参加

議 題

1. 協議事項

- 〔1〕令和7年度日事連建築賞第一次審査
- 〔2〕第1回理事会の進行、説明担当者、議題の確認
- 〔3〕令和7年度福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技課題、募集要項について
- 〔4〕第47回建築士事務所全国大会（新潟大会）、青年話創会、女性交流会参加募集について
- 〔5〕建築基準法第12条関係「防火設備定期検査業務基準講習（2025年改訂版）」実施について
- 〔6〕国土交通省補助事業令和7年度 建築物省エネ法講習（小規模非住宅建築物設計者用）の実施について
- 〔7〕令和7年度九州・沖縄ブロック協議会通常総会、青年部会協議会関係出席者、協議事項の確認等について
- 〔8〕九州・沖縄ブロック協議会情報共有事項ひな形への回答について
- 〔9〕日事連BIM GATEサブワーキンググループへの委員推薦依頼について
- 〔10〕福岡県美しいまちづくり建築賞に関する後援名義の使用依頼について
- 〔11〕会員からの構造用丸太材に構造計算上有効な基準強度設定に関する請願についての依頼
- 〔12〕盛土規制法の運用開始に関する周知について（福岡県建築都市部開発・盛土指導課）
- 〔13〕その他

2. その他

- 〔1〕次回会議等日程
- 〔2〕その他

令和7年度 第1回理事会報告

日 時 令和7年5月14日（水）15：00～16：55

会 場 リファレンス駅東ビル2階 会議室Ⅰ、Web会議併用

理事会構成者数及び出席者数 理事会構成者数 31名 出席者数 26名

議 題

1. 審議事項

- 〔1〕令和6年度会務・事業報告（理事会決議事項）
- 〔2〕令和6年度収支決算報告（理事会決議事項）
- 〔3〕令和6年度公益目的支出計画実施報告
- 〔4〕監査報告
- 〔5〕新入会員の承認、退会会員の報告
- 〔6〕その他

2. 協議事項

- 〔1〕令和7年度通常総会・懇親会関係について
- 〔2〕令和7年度福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技課題、募集要項について
- 〔3〕令和7年度日事連建築賞第一次審査結果について
- 〔4〕第47回建築士事務所全国大会(新潟大会)、青年話創会、女性交流会参加募集について
- 〔5〕令和7年度建築士事務所キャンペーン進捗状況について
- 〔6〕その他

3. 報告事項

- 〔1〕県本部関係報告
 - ① 各表彰候補者の推薦について
 - ② 講習会、研修会実施報告、実施計画について
 - ③ 福岡県弁護士会からの住宅紛争審査会紛争処理委員推薦依頼について
 - ④ 福岡地方裁判所からの民事調停委員候補者の推薦依頼について
 - ⑤ 委員会・部会開催報告
 - ⑥ 福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
 - ⑦ 年間スケジュール
 - ⑧ その他
- 〔2〕支部・地域会報告
- 〔3〕日事連九州・沖縄ブロック協議会関係報告
- 〔4〕日事連関係報告
- 〔5〕その他

4. その他

- 〔1〕相談役、監事から本日開催の理事会についての総括
- 〔2〕次回理事会開催日程について
- 〔3〕その他

令和7年度 第3回常任理事会報告

日時 令和7年6月10日（火）15：30～17：00

会場 事務局

出席者 会長、副会長、常任理事、事務局 10名参加

議題

1. 協議事項

- 〔1〕県本部通常総会関係について
- 〔2〕令和7年度高・専門学生コンペについて
- 〔3〕会員への周知依頼についてのルール確認について
- 〔4〕Windows10のサポート終了に伴うパソコンの買い替えについて
- 〔5〕あんしん財団からの紹介業務所制度のご案内について
- 〔6〕事務局職員冬季賞与について
- 〔7〕日田市林業振興課より日田木材販売・促進パンフレット配布に関する説明訪問について
- 〔8〕その他

2. 報告事項

- 〔1〕単位会組織強化支援事業について
 - ① 令和6年度単位会組織強化支援事業会員増強奨励金及び支援金額決定について
 - ② 令和7年度単位会組織強化支援事業審査結果、採択通知について
- 〔2〕講習会、研修会開催報告、実施予定について
 - ・法定講習（建築士定期講習・管理建築士講習）
 - ・令和7年度既存住宅状況調査技術者講習（新規・更新）
 - ・防火設備定期検査業務基準講習（2025年改訂版）
 - ・令和7年度「適合証明技術者」登録・受講受付スケジュール
- 〔3〕女性部会開催報告
- 〔4〕福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
- 〔5〕日事連関係報告
- 〔6〕その他

2. その他

- 〔1〕次回会議等日程
- 〔2〕その他

- ◆ **日時** 令和7年6月27日（金）午後2時00分～午後8時00分
 ◆ **会場** ホテル コレクティブ 2階
 ◆ **出席者** 福岡会7名、日事連1名、佐賀会7名、長崎会4名、熊本会10名、大分会8名、
 宮崎会7名、鹿児島会3名、沖縄会20名

◆ 議 事

- 第1号議案…令和6年度事業報告承認の件
 第2号議案…令和6年度収支決算および会計監査報告承認の件
 第3号議案…令和7年度事業計画（案）承認の件
 第4号議案…令和7年度収支予算書（案）承認の件
 第5号議案…役員改選の件（案）
 第6号議案…次期開催県の決定の件

◆ 第1回協議会：協議事項

- ① J A S 材を扱っている木材組合事業者の状況
- ② 会務代表者が女性会員の状況について
- ③ 2028年九州・沖縄ブロック全国大会について
- ④ 建築基準法・建築物省エネ法改正後の状況について
- ⑤ 建築士名簿・建築士事務所登録簿WEB閲覧システムの活用状況について
- ⑥ 木造耐震診断業務に対する適正な業務費を確保するための方策について
- ⑦ 自衛隊施設の発注について
- ⑧ 最低制限価格の状況について
- ⑨ 公共工事のBIM発注状況について
- ⑩ 既存建物のリユース・コンバージョンの場合に建築士事務所の関与に係る問題点について
- ⑪ 設備設計事務所の建築士事務所登録について
- ⑫ 会費以外の収入源について
- ⑬ 廃業事務所（会員）の設計図書保存について
- ⑭ 県からのBIMを活用した委託業務について
- ⑮ 建築確認申請の審査期間とその対応について
- ⑯ 新卒採用者のリクルート活動について



令和7年度 日事連九州・沖縄ブロック協議会通常総会懇親会

1. 開会のことば
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 乾杯
5. 懇談
6. 次期開催県 会長挨拶
7. 万歳三唱
8. 閉会のことば



 北九州支部からのお知らせ

令和6年度 第6回 幹事会議事録

- ▶ 令和7年4月17日
北九州支部通常総会（於：小倉リーセントホテル）
総会出席18名、懇親会出席51名
- ▶ 令和7年4月17日
建築六団体会議（於：）前年度収支報告・引継ぎ 出席2名
- ▶ 令和7年4月30日
第1回常任幹事会 研修旅行の件 出席9名
- ▶ 令和7年5月8日
第2回常任幹事会 県本部総会、児童絵画展の件 出席12名
- ▶ 令和7年5月30日
県本部通常総会（於：JR九州ステーションホテル小倉）
- ▶ 令和7年6月6日
研修旅行関西万博（於：関西万博）出席12社28名

筑豊支部からのお知らせ

研修会のご報告

- 日 時 令和7年6月20日
- 行 程 伊良原ダム堤体内→伊良原学園→みやこ町歴史民俗博物館→豊前国分寺三重塔
- 参加者 会員9名、賛助会員4名
- 目 的 みやこ町にある建築物、土木施設、歴史に関する研修会・懇親会

筑豊支部は、活動エリアが広いこともあり、普段直接関わらない地域、分野において日々の生活や仕事にどのように関連するかを感じていただき、また当会員、賛助会員の皆様に集まる機会が少なく、交流を深めたいと思い企画しました。

安藤忠雄氏が設計した伊良原学園、普段は入れない伊良原ダム堤体内を見学し、みやこ町歴史民俗博物館では、「昭和」を創案した吉田学軒について学び、豊前国分寺三重塔ではボランティアガイドの方から、明治の文明開化の香りを漂わせる12星座の彫刻の説明を受けました。

暑い中の研修会でしたが、参加の皆様に喜んでいただけました。



福岡地域会からのお知らせ

令和7年度福岡地域会会員集会開催報告

福岡地域会 会員集会 報告

■日 時 令和7年5月22日(木)16:00～16:45

■場 所 ホテルモンテラ・スール福岡 2階 ニューヴォ

■次 第

1. 開会のことば
2. 国歌斉唱
3. 建築士事務所憲章唱和
4. 物故者追悼
5. 地域会代表あいさつ
6. 表彰者紹介
7. 議長の選出
8. 議事録署名人の選出
9. 議事



《審議事項》

- ・第1号議案 令和6年度 事業報告
- ・第2号議案 令和6年度 収入支出決算報告
- ・第3号議案 令和7年度 福岡地域会役員について

《報告事項》

- ・ 1. 令和7年度事業計画について
 - ・ 2. 令和7年度収入支出予算について
10. その他
 11. 新入会員オリエンテーション
 - ・ 1. 新入会員自己紹介
 - ・ 2. その他
 12. 閉会のことば



■懇親会 18:00～20:00



福岡地域会 賛助会総会 報告

■ 日 時 令和7年6月19日(木)17:30～

■ 場 所 西鉄グランドホテル 2F鳳凰の間

- 次 第
1. 開会の辞
 2. 会長挨拶
 3. 来賓挨拶
 4. 議長選出
 5. 議 事
 - ・第1号議案
令和6年度活動報告
及び令和7年度活動計画(案)
 - ・第2号議案
令和6年度会計報告
令和6年度会計監査報告
令和7年度予算(案)
 - ・第3号議案 役員選任・新入会員紹介
 - ・第4号議案 その他



《報告事項》

- ・ 1. 令和7年度事業計画について
- ・ 2. 令和7年度収入支出予算について

6. 質疑応答
7. 福岡県建築士事務所会福岡地域会からのお知らせ
8. 閉会の辞

■ 懇親会 18:40～20:30

開会の辞、主催者挨拶、来賓挨拶、乾杯、新入会賛助会員PR・自己紹介
来賓締めのご挨拶、中締め



県南支部からのお知らせ

令和7年度 通常総会・懇親会のご報告

令和7年度 通常総会

- ▶ 開催日時 令和7年5月9日(金) 16:30~17:30
- ▶ 開催場所 ハイネスホテル久留米
- ▶ 出席者 会員 30 名、表決委任者 42名 (定足数 72 名 / 正会員総数 83 名)

総会議事事項に先立ち、出席者及び表決委任者が定足数を満たし、総会が成立することが確認されました。

会員より議長が任命され、各議案・報告事項ともに滞りなく審議が進み、全会一致で可決・承認されました。

また県本会より、原副会長、高桑常任理事、小西事務局長にご出席頂き、原副会長からは支部及び委員会の活発な活動、支部間の交流を積極的に行っていく旨が語られ、令和7年度のスタートが切られました。

懇 親 会

通常総会後、県本会より、原副会長、高桑常任理事、小西事務局長を来賓としてお迎えし、会員 34名、賛助会員 23名が参加し総勢60名で懇親会が行われました。

原副会長からは、会員及び賛助会員共に活発な活動が行われることを願うとの挨拶を頂戴いたしました。また、林田支部長より支部長就任の挨拶と、支部運営・活動の豊富が述べられました。

限られた時間でしたが、会員・賛助会員共に活発な情報交換がなされ、懇親を深める有意義な会となりました。

県南支部 樋口 哲郎



懇 親 会 の 様 子

5

会 員 動 静

新入会員のご紹介

事務所名 (株)リビングコーポレーション福岡支店 一級建築士事務所

福岡地域会に入会されました

■会務代表者：竹内 雄一郎

■所在地：福岡市博多区博多駅中央街

事務所名 (株)トラスプラン 一級建築士事務所

福岡地域会に入会されました

■会務代表者：内川 善友

■所在地：糟屋郡粕屋町若宮

事務所名 九州電力(株) 一級建築士事務所

福岡地域会に入会されました

■会務代表者：北島 幸一郎

■所在地：福岡市中央区渡辺通

事務所名 (有)桑野組 一級建築士事務所

福岡地域会に入会されました

■会務代表者：桑野 啓子

■所在地：福岡市早良区干隈

会 社 名 寺岡オートドア(株)

福岡地域会賛助会に入会されました

■担当者：堀田 武彦

■所在地：福岡市東区原田

■営業種目：寺岡自動ドア装置、ステンレスサッシ、
各種強化ガラス扉、その他関連商品

6

役員さんの徒然雑記



理事 鷲海 達矢 さん

大阪・関西万博への旅

6月のある週末、家族で大阪・関西万博に行って来ました。入場チケットの手配が遅く、1週間前のパビリオン予約抽選にすべてハズしたため、当日入場OKの海外パビリオンに的を絞ることにしました。つまり、特に下調べもせずの出たところ勝負です。午前中早い時間の入場予約が取れなかったため、入場時間の12時を目指して地下鉄中央線で夢洲駅へ。改札を出たところから東ゲートまでは既に大行列で、炎天下の中、30分程並んで会場内に入りました。

会場の第一印象は、“とにかく広い”。東ゲートから大屋根リングまでも結構距離があります。会場内でまず目に入ったのが、オフィシャルショップの長い行列。店内に入るだけでかなり並ばねばならないようだったので、最初にお土産を買う作戦はすぐに頓挫しました。“並ばない万博”はどこへやら……。

気を取り直して、まずは大屋根リングに上ってみることにしました。色々と批判もあるようですが、そのスケールは圧巻です。この大きさの構造物が木造というのも、実際に見ると改めて驚かされます。会場内の様子を見るために上がってみました。遠くまで景色を眺めることができ、リングの上を歩くだけでも気持ちが良いです。一周するつもりでしたが、想像よりかなり大きく（直径約600m、一周約2km）、4分の1周するのが精一杯でした。

リングを下りてパビリオンに向かいましたが、まず目に入ったのは東ゲート近くのアメリカ館とフランス館の大行列。これは数時間コースと直感し、他のパビリオンに向かいますが、どこもかなりの大行列です。ようやく、列が短そうと目にとまったのは「チェコ館」。15分程並んだ後、館内に入ることができました。

内部はらせん状のスロープで、上にのぼりながらチェコの現代美術家の作品（内容はよく分からず）や特産品を鑑賞するスタイルです。チェコは木材とガラスの生産が盛んということで、建物に使われた木材やガラスもチェコから運ばれたとのことでした。近年、日本でも導入が進むCLTの展示もありました。スロープをのぼり切ると屋上広場があり、レストランが併設されています。お値段はなかなかだったので、チェコ産





ビール（1杯1,500円）をテイクアウトし、広場でしばし休憩。帰りはスロープを下っていくと内部のホールへの入口があります。誘導されるままに入っていくと、これから文化交流体験が始まるとのことで、チェコのアーティスト（ジャズポップ？）のライブを楽しむことができました。国民性なのか、詩はなかなか難解でしたが、高い音楽性が感じられて良かったです。飛び込みで入った割には充実した内容で楽しむことができました。

外に出ると、時間もお昼をだいぶ回っていたので、昼食を取ることにしました。事前に会場内の飲食施設で食べるのは難しいと聞いていたのでお弁当を買って持って行きました。さて、食べる場所を探しますが、とにかく日影がない……ようやく、少し木陰のあるベンチを確保してお弁当を食べました。飲物の自動販売機は沢山ありますが、市中より少し高めの影響。無料の給水機には行列ができていました。

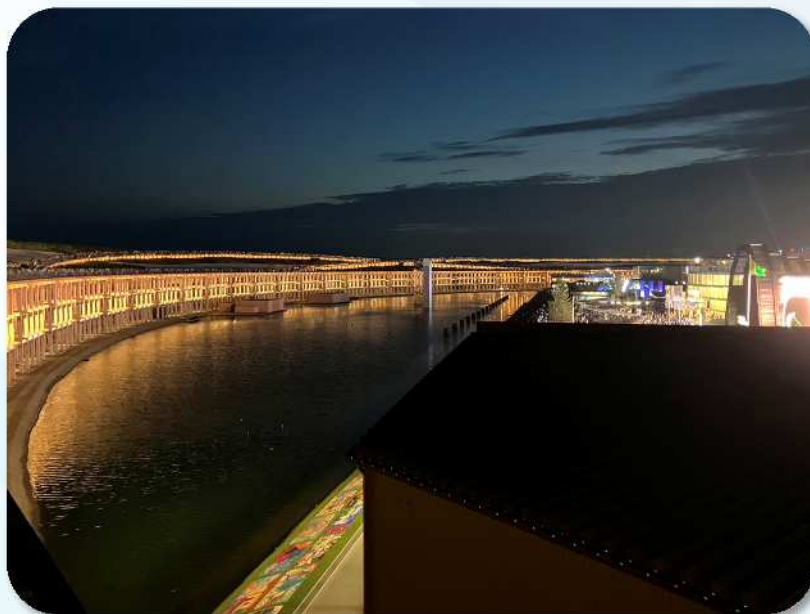
昼食後、事前にガイドブックを見ていた子供が、“本物の砂漠”を見たいというので、「クウェート館」へ。ところが、大人気のようにで入場制限がされており、列に並ぶこともできない状態でした。そのまま、お隣の「ブラジル館」が並べそうだったので、列の最後尾とおぼしき場所に並びました。ところが、当日がブラジルのナショナルデーだったため、パビリオンの一部がイベントで使用されており、いつ入場できるかわからない、入場記念のポンチョの配布もありません、とのアナウンスが……。あきらめて途中で帰る方もいましたが、しばらくすると入場が再開され、中からポンチョをもらった人々が出て来ました。あのアナウンスは何だったのか？と思いながら、その辺はお国柄かと納得して館内へ。展示は謎（失礼！）でしたが、子供はポンチョをもらって大喜びでした。



外に出ると、午後の日差しが照りつける中、会場は大混雑状態（会期中、2番目の入場者数だった模様）。しばらく会場をうろつきましたが、パビリオンはどこも大行列か入場制限中で、とりあえず（これまた失礼）空いていそうな「コモンズ館」へ。コモンズ館は、独自のパビリオンを持たない国々が共同出展している施設で、各国のブースを巡る形式になっています。単独のパビリオンより比較的入りやすいのと、空調が効いているのでオススメです。国名と場所が一致しない国もあり、そういった国々を知る機会にもなりますが、展示の内容や熱量は結構バラバラで、それはそれで面白く、ほっこりすることができます。

その後、別の“本物の砂漠”を見るべく「ヨルダン館」へ。こちらにも入場制限中でしたが、制限解除の情報があるのか、遠巻きに人だかりが……。他にあてもないので様子を伺っていると制限が解除されました。入口に人が殺到し、危ないーコマもありましたが、何とか並ぶことができました。しかし、本日3回目の行列、親も子も疲れ果て、励まし合いながら並ぶこと1時間余り（地元の方はアウトドア用の椅子を持参して座っていました）、イケメンの係員さんの誘導で館内に入ることができました。前室でヨルダンの歴史遺産の解説（スターウォーズのロケ地になったそうです）を聞きながら待つことしばし、奥の円形ホールに案内されました。ホールには砂漠の赤い砂が敷き詰められ、裸足で入るように言われました。砂はサラサラで、肌にも衣服にも付かないとのこと。ヨルダンから船で運んだそうですが、洗浄の過程で数分の1になってしまったとか。ホールでは、360°の全天空スクリーンに砂漠や自然の映像が流され、現地の風景を仮想体験できました。その他、カフェやスパ（入れませんでした）が併設され、小さいながらもヨルダンの魅力がストレートに伝わる展示でした（後で知りましたが、満足度の高いパビリオンの1つでした）。

外に出ると、夕方となり暑さもピークを過ぎていましたが、会場内は人が減ってきているようでした。夜のドローンショーまで、もう少しパビリオンを見ようということになり、近くのパビリオン（カタル・UAE・ポルトガルなど）を回りましたが、昼間程の行列はなく、あっさりと入れるパビリオンも多かったです。パビリオンを見て回るなら、夕方以降が良いかもしれません。残念ながら、夜のドローンショーは強風のため中止でしたが、ライトアップと音楽のショーを大屋根リングから眺め、夜景をしばし楽しんでから会場をあとにしました。帰りの地下鉄の混雑を心配しましたが、想定していた程ではなく、比較的順調に帰路に着くことができました。



今回、回れた場所は全体の4分の1程度で、1度で回るのは限界があることがよく分かりました。また行きたいかと問われれば……。もう一度くらいは行っても良いな（笑）。確かに混雑していますし、暑さも厳しいですが百聞は一見にしかず、機会があれば訪れてみてはいかがでしょうか？施設の整備過程や跡地利用で様々な問題・批判があるのは承知していますが、私が感じたのは、我々の価値観が唯一絶対のものではないという当たり前のことでした。世界には多様な文化や多様な価値観があることを再認識し、我々ももっと大らかであっても良いのではないかなと思わせる旅でした。



理事 上野 敏範 さん

日越(ベトナム・日本)建築技術交流会 参加報告

令和6年9月にベトナム・ホーチミンで開催された日越(ベトナム・日本)建築技術交流会に参加してきました。あわせて、現地企業、日本語支援学校も訪問してきました。その概要を報告します。

旅程・渡航

9/5 福岡13:40⇒成田15:30 (JL6048) 成田17:45⇒ホーチミン21:45 (JL0759)
9/8 ホーチミン8:00⇒ファンラン13:00 (2024年4月に開通した高速道路にて車移動)
9/9 ファンラン16:05⇒ホーチミン17:25 (VN1347)
9/10 ホーチミン23:10⇒羽田06:50 (JL070) 羽田10:00⇒福岡11:50 (JL313)

訪問先

- ▶ ARISTEEL COMPANY LIMITED ▶ ホーチミン工科大学
- ▶ B.V.D DESIGN AND CONSTRUCTION COMPANY LIMITED
- ▶ 国際ボランティアNPO 法人学び舎つばさ ファンラン校舎

日越(ベトナム・日本)建築技術交流会

▶ 日時 : 2024年9月7日(土) 8:30~11:30

▶ 場所 : ホーチミン工科大学 土木工学科会議室

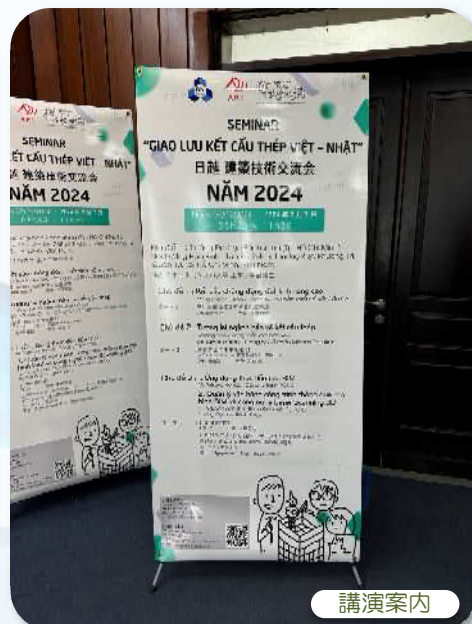
▶ 講演内容

- ①テーマ: 高い耐震性能を有する免震構造
講演: エス・エー・アイ構造設計(株) 代表 上野 敏範
- ②テーマ: 鉄骨作図の未来を拓く 講演: (株)南鐵建 専務 大谷 実
- ③テーマ: BIM実用例 講演: TOBIC 代表 本田 哲也
- ④テーマ: BIMモデリングや3Dレーザースキャン技術を活用したデジタル化による建築運営管理の取組
講演: ホーチミン工科大 博士 Nguyen Anh Thu

▶ 参加者: 約250名 (WEB120名)

▶ ①テーマ講演概要

免震構造の概要、一般耐震構造と免震構造の耐震性能の違い、日本の産総研でまとめられた東アジアの地震活動、SAIの免震設計実績などを講演した。講演後の質疑応答では、熊本地震や能登半島地震時に免震構造を採用した病院で医療活動を継続することが出来たことへの関心が高かった。



講演案内



講演時の会場の様子



講演後の記念写真

現地訪問先

▶ ① ARISTEEL COMPANY LIMITED

2019年1月11日に設立、日本の建築鉄骨における工場製作図面（工作図）作製業務を行う会社である。主要な社員は、日本留学後に日本企業で経験を積み、日本語や日本文化はもちろん、建築鉄骨の分野での専門識を習得している。

日本のゼネコンや鉄骨ファブリケーターからの信頼を得て、図面業務にとどまらず、ベトナムファブリケーターと提携し、「Made in Vietnam, Japan quality」をモットーに、日本基準を満たす鉄骨製品の製作も支援している。

《CEO Dinh Van Vinh》



▶ ② B.V.D DESIGN AND CONSTRUCTION COMPANY LIMITED

SAIでの構造図作成の実務経験業務5年を経て、ベトナムに帰国後に起業し、日本での経験を活かしてCADによる構造図作成及び構造BIMデータ作成業務を行っている。

《CEO BA VAN DIEU》



B.V.Dがあるビル



B.V.Dスタッフの皆さん

▶ ③ 国際ボランティアNPO 法人学び舎つばさ ファンラン校舎

学び舎つばさは、ベトナムとカンボジアの若者たちに日本語を学ぶ場をつくり、日本語を活かして安定した生活ができる手助けをすることで、日本とのかけ橋になってもらいたいと考えている。

日本語を学ぶ若者たち、そして関わる人たちが笑顔になれる活動を目指す。

《理事長 上田 衛》



学び舎つばさ ファンラン校舎

まとめ

2019年以来のベトナム訪問であった。ホーチミン工科大の交流会では、土木学科の学生さん、現地鉄骨工場で働く技術者の皆さんに、免震構造の概要と免震構造の耐震性能について説明した。

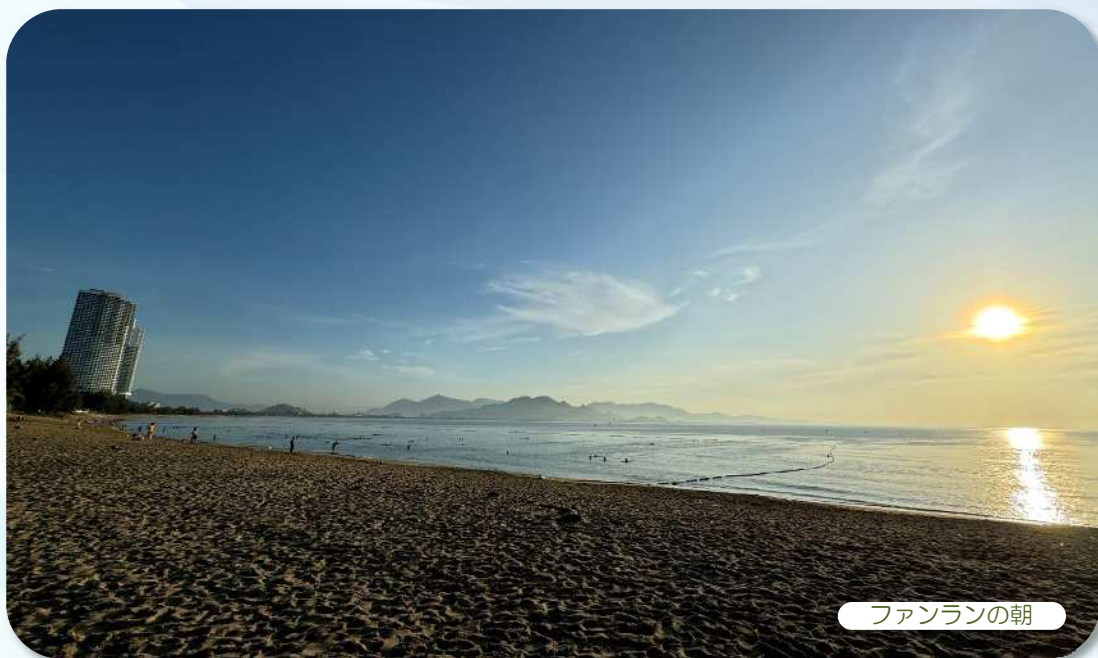
建築技術交流会後の懇親会では、東日本大震災時に東京都内に留学されていた先生と、当時の様子や建物の耐震性能の重要性について日本語で交流させていただき、たいへん貴重でありがたい時間だった。今回の訪問で出会えた大切な縁を、両国の次世代技術者同士の交流にも繋げていきたい。



ホーチミン工科大キャンパス



ホーチミン市内



ファンランの朝



理事 金子 英造 さん

信州松本を巡る

2025年5月、私は新緑の季節を迎えた信州松本市を訪れる機会を得ました。信州は学生時代を過ごした場所で私にとって縁深く大事な場所です。かねてよりその雄大な自然に憧れていた上高地でのトレッキングが今回の旅の主な目的です。

松本市新島々駅からバスで1時間、大迫力の山谷を車窓に、曲がりくねった狭いトンネルを抜けると、北アルプスの懷に抱かれた標高1500mの山岳景勝地、上高地が現れます。

上高地のトレッキングは上高地帝国ホテル前から大正池へ。焼岳の噴火によって梓川が堰き止められてできたというこの池は、立ち枯れの木々が印象的で、幻想的な景観が特徴です。時間帯や光の具合によって様々な表情を見せる池を眺めながら、清々しい気持ちで歩き始めました。



大正池から梓川沿いを歩き進めると、上高地の象徴ともいえる河童橋（5代目1997年架け替え）が見えてきました。木製の吊り橋から見下ろす梓川のエメラルドグリーンの清流と、その奥にそびえ立つ残雪の穂高連峰のコントラストは、まさに息をのむ絶景です。澄み切った空気の中、残雪残る穂高の景色は神々しく現れ、手前の森との遠近の感覚を狂わせるほど光り輝く山脈でした。橋の上を行き交う多くの人々も、皆、この景色に魅了されているようでした。



この日は上高地帝国ホテル（1975年竹中工務店設計施工、1933年高橋貞太郎設計は老朽により建替え）に宿泊しました。山小屋風の重厚な外観は周囲の自然に見事に溶け込んでおり、その佇まいに感銘を受けました。



特に印象的だったのは、ロビー中央に鎮座する巨大な暖炉です。石造りのどっしりとした土台から伸びる、特徴的な形状の大きなフードが天井から吊り下げられており、その圧倒的な存在感に目を奪われました。ゆらめく炎を囲んで談笑する人など、それぞれの時間を過ごしており、温かく心地よい空間が広がっていました。フードは、銅製で2階の天井から吊っており、重さ600kg以上とされています。暖められたフードはそれ自体が熱を発し、吹き抜け全体を温めてくれます。この暖炉は、人々が集い、心を癒すシンボルとして、ホテルの中心にあることを感じさせられました。

ロビー床の丸い模様は栗の木のタイル。無垢の栗の幹を輪切りにしてそのままタイルにしています。暖炉の熱で干割れるため、ベルボーイが毎日一枚一枚栗タイルに水やりをします。栗タイルの柔らかさはトレッキングで疲れた足をそっと支えてくれるような優しい感触でした。



翌日は、ホテルを出発し、まず岳沢方面へ。自然が豊かな湿原の木道を進むと、可憐な白い花々が群生している場所があり、よく見るとニチリンソウが満開を迎えていました。清らかな水辺に咲くその姿は、この自然豊かな土地ならではの美しさで、しばし足を止めて見入ってしまいました。

岳沢からさらに歩き進めると、神秘的な雰囲気を感じる明神池に到着しました。穂高神社の奥宮に位置するこの池は、湧水によってできたといわれ、透明度の高い水面に周囲の木々や空が映り込み神秘的な雰囲気の場所でした。池のほとりに立つ小さな祠もまた、厳かな空気を醸し出していました。明神池を後にして、再び河童橋へと戻り、上高地トレッキングの旅を終えました。

上高地の雄大な自然と、そこで培われてきた建築の歴史、そして人々の営みが一体となった空間を肌で感じる事ができた貴重な経験でした。

